

人類が直面したもっとも複雑な挑戦に解答を与えるチュチェ思想

アンドレイ・グリシン、ニコライ・ザポパドコ

2021年1月に行われた朝鮮労働党第8回大会の閉会の辞で朝鮮労働党の金正恩総書記は、チュチェの革命偉業を前進させることについて強調しながら次のように述べています。

「ともに、社会主義の偉業、チュチェの革命偉業の勝利への確固たる信念を抱き、党中央委員会の周りに鉄のように団結し、革命の新たな勝利を目指して力強く前進しましょう」

このために朝鮮民主主義人民共和国の指導者は、チュチェ思想が創始されて90年という歳月が流れたが、チュチェ思想の重要性とその意義について強調しました。

世界的な大流行伝染病によって経済的に発展した国々まで人口恐慌、良質の医薬品の不足、民族経済の崩壊に直面しています。中央アジア地域で暮らすわれわれは世界の他の地域と同様に、地域内の五つの国々で人口の大多数が伝染病に感染され、それにたいする政府の適切な対応能力の欠如と民族経済の崩壊によって、大きな損失をこうむっているのを目の当たりにしています。実例に、カザフスタンで失業率は伝染病が蔓延した年に40%に達し、はては公務員家族の子供の10%が貧窮の中で暮らしています。実際にその数はもっと多いかも知りません。

朝鮮民主主義人民共和国はこのような新たな脅威に対処しているだけでなく、チュチェ思想と社会主義制度の優越性を世界に示威しています。

金日成主席が1930年代に創始したチュチェ思想は、自主性と正義にたいする朝鮮人民の世紀の念願を実現しました。チュチェ思想が創始されたことにより、朝鮮人民は日本帝国主義の抑圧から脱することができ、強大な侵略者アメリカを打ち破り、誰もが党と領袖の関心の中で暮らす今日の強国を建設することができました。

中央アジアで各国は製品の一部のみを生産しており、その結果、多くの国々、特にトルクメニスタンでは大流行伝染病の拡散期間に機械と製品の欠乏を招きました。カザフスタンでは石油と鉱物の採取と販売が基本となっています。巨大な土地資源をもっており、人口の45%が農村地域で暮らしているにもかかわらず、カザフスタンは資源の不十分な利用によって、ただ小麦を自給自足しています。

現実的に人民の需要を充たすために他のすべての製品は輸入せざるを得ません。

ソ連が崩壊した時から去る30年間、医薬品と一般消費財、機械製品などの生産は顕著に減少しました。収入に依存したことにより、特に昨年、すべての製品と商品の価格が暴騰し、絶対多数の人民の需要を充たすことは段々困難になりました。

カザフスタンが直面した今一つの問題は、人たちにたいする内的統制が弱まってコロナウイルス感染症が急速に拡散したことです。中央アジア地域の他の国々でもこのよ

うな不安定な現象が生じています。

われわれは全世界のすべての国、だけでなくこれらの政府が朝鮮民主主義人民共和国の経験を研究し、チュチェ思想の真理性を把握したならば、2020年にこれらの国の経済や人民があれば破局的な結果を体験しなかっただろうと思います。一部の国々がチュチェ思想の原理を軽率に適用しようとしています。その本質にたいする理解なしに適用するならば失敗を免れなくなります。

偉大な師匠である金正日総書記は卓越した領袖をいただけなかった人民は脳髓のない生命体と同じであると述べました。

朝鮮民主主義人民共和国の社会主義憲法の序文には、主体的革命路線を示した金日成主席は各段階の社会革命と建設活動を賢明に指導することにより、朝鮮民主主義人民共和国を人民大衆中心の社会主義国家、自主、自立、自衛の社会主義国家として強化発展させたと指摘されています。

しかし、資本主義政府は超利益を追求し、また自国市民のお金を奪い取ることだけに利害関係をもっているため、絶対に社会主義を自ら選ぼうとしません。今、チュチェ思想は進歩を遂げるための朝鮮人民の武器となっています。現在、この武器を最大に使用できる国は朝鮮民主主義人民共和国しかありません。これは金日成主席と金正日総書記から金正恩総書記が譲り受けた天才的な英知と千里眼の天稟、分析的な才能の結実であり、朝鮮民主主義人民共和国がチュチェ思想を政治と経済に具現するための長久の実践過程に達成した成果です。

チュチェ思想は人間を中心にすえて展開された思想であるため、社会主義国家で暮らしている各個人の要求が実現されるようにします。

金日成主席が建設し、金正日総書記が発展させ、今は金正恩総書記が発展させているチュチェ型の経済は、朝鮮民主主義人民共和国をして生産を正常化し、商品価格を安定させるようにしました。朝鮮労働党の金正恩総書記の細心な、かつ理性的な決断は、伝染病が社会主義国家に浸透しないようにしました。

朝鮮民主主義人民共和国の公民は、共和国こそはいかなる敵もあえて手出しできない難攻不落の要塞であることを切に感じ、以前のように幸せな生活を享受しています。

チュチェ思想の結果として表れている朝鮮民主主義人民共和国の今一つの重要な特徴は、自己の領袖の周りに結束した団結とともに全人民の整然とした規律性と献身性にあります。こうした特徴によって社会主義朝鮮公民の平和な生活と朝鮮民主主義人民共和国の進歩的發展が保証されるのです。

総体的に 90 年前に創始されたチュチェ思想は、実践に具現される過程に自己の生命力を実証しました。

金日成主席は著作「わが党のチュチェ思想と共和国政府の対内外政策のいくつかの問題について」の中で次のように述べています。

「チュチェ思想とは、一口にいつて、革命と建設の主人は人民大衆であり、革命と

建設をおし進める力もまた人民大衆にあるという思想であります」

われわれは世界のすべての人民が自らの運命の真の主人となり、そしてチュチェ思想が込めている諸原理を具現して自分らの意識で改善をもたらすことにより、朝鮮民主主義人民共和国の経験にもとづいた人民の国家を建設しなければなりません。われわれはまた世界のすべての国（特に真の民主主義と自主性のために闘う）の指導者と政府がチュチェ思想にたいする著作を深く研究し、チュチェ思想を具現する上で朝鮮民主主義人民共和国が積んだ実践的経験を注意深く研究し、それを自国に具現することを求めています。